＊大学入学後最もストレスに感じた経験500

【文化祭準備での役職責任者】です。私は文化祭の実行委員に所属し、その中の役職の一つである「パネル装飾」の責任者を務めました。この役職は板を繋いで横２０メートル、縦４メートルのパネルを製作します。そこに各学科の特色を絵や文字で表現し、一般の方の投票で順位を競います。私の学科は毎年似たデザインで、入賞する機会がありませんでした。しかし、「そんな伝統を打ち破りたい」と私は強く想いました。そこで、私はメンバーに想いを伝えました。しかし、メンバーの大半は楽をしたい人で、私の意見に難色を示しました。私は彼らを説得する為、何度もミーティングを開き、お互い意見をぶつけました。その結果、想いが伝わり、入賞を目指す作品作りが始まりました。しかし、既に作業を開始している学科よりも遅れをとっていました。さらに、全体の作業量は昨年の比ではありません。「本番までに完成するのか」、「本当にこれで入賞できるのか」、毎日胃が痛い想いでした。そして、ついに約八か月間をかけ作品が完成しました。さらに、問題の投票結果は、１６学科中２位でした。これまでの不安や焦りの多大なストレスから解放され、メンバーと飛び上がって喜びました。

＊大学入学後で自分らしさが最も発揮されたエピソード500

私の持ち味は【高い志を持ち努力し続ける力】です。２年間続けている飲食店でのアルバイトで、私はこの持ち味を発揮しました。私はアルバイトを始めた当初、勝手が分からず、ミスを連発し、簡単な仕事以外任せてもらえませんでした。そこで、私は「この状況を改善したい」と強く想いました。まず、私は同じミスを繰り返さない為に「失敗ノート」を作製しました。これを見返す事でミスを犯す事は無くなっていきました。さらに、接客の質を上げる為に、常に笑顔である事や、ハキハキとした返事などを心掛けました。加えて、フードメニューはもちろん、６０種類以上あるワインやビールの産地・特徴を頭に叩き込みました。これにより、お客様からのメニューに関する様々な質問に、対応する事ができるようになりました。その結果、マスターから働きを評価して頂き、現在をバイトリーダーとお店全体の経理を任せて頂いております。これら事から私の持ち味である果敢に上を目指し、努力し続ける大切さを改めて実感致しました。

＊一年以内に興味を惹かれた事　物300

昨年の八月に購入した「ピスト」という自転車です。この自転車で道を疾走する事はストレス発散にもなり、とても気持ちが良いです。そこで休みの日には最小限の荷物だけ持ち、都内にある未だ行った事のない場所を目指します。目的地のみ決めてから、その場の新しい発見や出会いを大切にします。また、それらの場所で写真を撮る事も目的の一つです。さらに、自転車のカスタムにもこだわりがあります。パーツ一つとっても様々なデザインがあり、それらを組み合わせて自分だけの自転車で走る事も楽しみの一つです。これからも行った事のない場所を世界に一つのオリジナル自転車で走り続けたいです。

＊食へのこだわりエピソード300

食は「安全」が絶対条件であり、この根底が揺らいでしまえば、どんなに美味しく綺麗な食品も全てが無駄になります。この様に考えるきっかけは私が体験したある出来事からです。私が友人とあるお店でユッケを食べた際、全員が食中毒となり、年末年始をトイレで過ごした苦い経験があります。とても辛かったこの経験から私は、食の安全性を痛感し、深く考えるようになりました。それまで、消費期限や賞味期限も全く意識する事なく食べていた事や一度封を切った物の保存方法も見直しました。食品は安全に食べる事ができてこそ「おいしさ」や「楽しさ」を味わう事が出来るものであると再認識し、これからも食の安全を意識して生活していきたいです。

＊自信を持って話せる事物200

俳優の【トム・ハンクス】の出演映画についてです。私は大の映画好きで週に１本はレンタルＤＶＤを借りて映画を見ています。中でもトム・ハンクスが大好きで、元コメディアンの彼の演技の幅はどれも印象に残る映画ばかりです。私が彼に興味を持った一本は「フォレストガンプ/一期一会」という映画です。彼の演技に感動し原作も読みました。これからも彼の出演映画が旧作になったならばすぐに借りにいきたいです。